



衆院選 与党過半数割れ

日本共産党 8議席

比例東北ブロックの議席失う

10月27日投票の総選挙で、日本共産党は8議席を獲得しました（改選前10議席）。

しかし、高橋ちづ子前衆議院議員、東北の7期21年間、松本善明さんから通すと9期28年間守ってきた日本共産党の議席、同時に東京の議席とともに2議席を失う結果となりました。

今回の総選挙のきっかけは、自民党の裏金問題であり、まさに日本共産党と「しんぶん赤旗」が暴いて大きな問題となり、自民党を追い詰めてきました。

「カネが政治をゆがめることがあってはならない」という国民の批判が高まりました。

選挙結果は、自民党が単独過半数割れ、与



党でも議席後退となり、日本共産党が大き

く貢献したことは間違

いありません。

選挙後、どんな

政権のかたちにな

っても、企業・団

体献金の禁止へ踏

み出す必要があります。

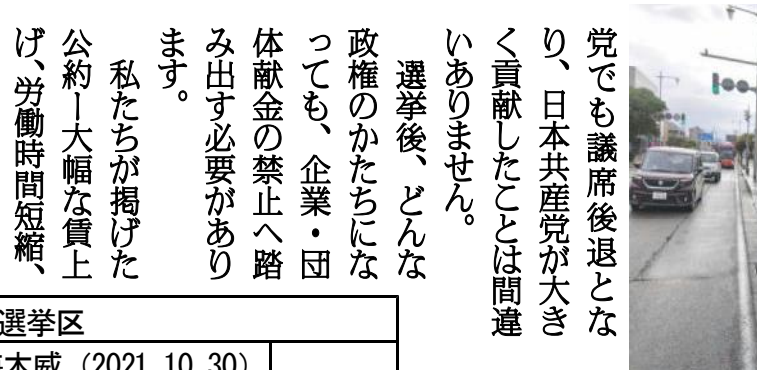
私たちが掲げた

公約―大幅な賃上

げ、労働時間短縮、

消費税減税、社会

保障の充実、教育



山田まもる氏とともに総選挙の結果を報告する市議団（10月28日朝・荘銀タクト鶴岡前）

た。平和を願う多くの国民とともに、集団的に、自衛権行使の承認の閣議決定の撤回、そして安政法制の廃止に向けて全力を挙げていきます。

日本共産党鶴岡地区委員会・党市議団

自民党に審判、新しい流れを前へ

▽衆院総選挙で日本共産党は議席を後退させる悔しい結果となりました。比例東北ブロックでは、市政・県政課題実現にも多大なご指導・ご協力を受けてきた高橋ちづ子さんの議席を失いました。

▽私は3区選対副本部長として、党支部・後援会などで争点と政策を訴え懇談すると共に、職場や地域で有権者のご意見を聞き、街頭からも候補者と一緒に訴えて、道行く人から声援を頂いてきました。

真金問題を始め、しんぶん赤旗の報道と党の追及で、有権者が自民党への怒りを大きく高めていることをヒンヒンと感じました。

それを党への支持に繋げられなかった事は残念無念であり、ご支持・ご期待下さった皆さまには大変申し訳なく思います。結果を深く分析し、次の国政選挙では必ず躍進を勝ち取る決意です。

▽選挙中、吉村知事が自民党各陣営を訪問し、「活躍を祈念する」などと激励しました。知事就任以来の理念である「県民の暮らし最優先」の立場が自民党との共同と両立するのか、厳しく問い質さねばならないと考えています。

▽自公過半数割れという歴史的な結果を受けて、政治の激動が始まっています。党は、公約実現を進める立場でこの激動に臨みます。

私も平和と生活向上を願うすべての方々と力を合わせて、新しい政治の流れを前に進めるために全力を尽くします。

（県議 関 徹）



この選挙では、軍事費2倍、集団的自衛権行使容認、敵基地攻撃能力の保有、武器輸出など、この国のあり方が根底から覆されようとしていることが、大きな争点でした。

市町名	比例代表				増減
	今回 (2024. 10. 27)	得票数	得票率	前回 (2021. 10. 30)	
鶴岡市	4,818	7.95%	6,483	10.12%	▲1,665
三川町	277	7.51%	334	8.40%	▲57
庄内町	488	4.73%	795	7.11%	▲307
合計	5,583	7.48%	7,612	9.61%	▲2,029
3区計	9,664	5.88%	14,028	7.74%	▲4,364
県総計	24,782	4.83%	33,690	5.98%	▲8,908

小選挙区	山田守 (2024. 10. 27)				梅木威 (2021. 10. 30)				増減
	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	
	5,318	8.64%	5,891	8.97%	▲573				
	290	7.81%	308	7.58%	▲18				
	540	5.17%	634	5.51%	▲94				
	6,148	8.12%	6,833	8.41%	▲685				
	10,372	6.20%	12,100	6.47%	▲1,728				

